

地上38階、高さ160mある展望室は、建造物では道内一の高さを誇る眺望です。札幌の街並みを360°楽しむことができ、北には石狩湾、西には円山や大倉山、手稲山が望むことができ、ここまで開放感のある札幌を楽しむことができるのはここだけで。地上からだと見ることができない、札幌市中央区北5条東2丁目JRタワー展望室138【開館時間】10:00～22:00(最終入場21:30)【入館料】大人740円、中学生520円、小学生・幼児320円、3歳以下無料

【TEL】011-209-5500



## 2 JRタワー展望室 タワー・スリーエイト

2011(平成23)年に北海道で初めて本格的な屋上庭園として開園しました。富良野市の「風のカーブーン」や「上川町の「大雪 森のカーブーン」を手がけた「上野フューム」上野砂由紀さんの監修による、草本類を多用した国内でも珍しいグラスカーブーンです。都心の屋上約1,300㎡には、季節に応じて、北海道の風土に適した宿根草の草花が散りばめられています。

そのカーブーン  
札幌市中央区北5条西2丁目 札幌エスタ11階  
【開園期間】春～秋(冬季閉園)  
【開園時間】10:00～17:00  
【入館料】無料  
【TEL】011-209-5075



## 1 そらのカーブーン

1888(明治21)年にロシア造りの洋風建築で作られたこの旧庁舎は、国の重要文化財に指定されています。館内は一般に無料開放されており、北海道の歴史をたどる資料が展示されているほか、観光ボランティアスタッフが常駐しているので詳しい説明を聞くことができます。前庭は100本近くの樹木がある環境緑地保護地区であり、5月上旬から下旬にかけては、カズミザクラやヤエザクラが見頃を迎え、花見も楽しむことができます。

赤れんが庁舎  
札幌市中央区北3条西6丁目  
【前庭開園時間】7:00～21:00  
【休館日】閉館中  
【TEL】011-204-5019(平日8:45～17:30)(令和7年度中間館予定)



## 7 北海道庁旧本庁舎(赤れんが庁舎)

イチョウ並木が植栽され魅力ある空間として2014(平成26)年にオープンしたこの場所は、かつて「北三条通り」として利用されていました。明治初頭に作られたこの通り沿いには、札幌農学校や開拓使の官営工場など様々な機関が集まっており、赤れんが庁舎から札幌駅前通までの区間は、市内初の舗装が整備された場所です。当時の木製レンガによる木塀舗装は、現在もその一部が広場の舗装の下に保存されています。

札幌市北3条広場  
札幌市中央区北2条西4丁目及び北3条西4丁目  
【通行可能時間】24時間  
【TEL】011-211-6406  
(札幌駅前通まちづくり株式会社)



## 3 札幌市北3条広場(アカツラ)

1871(明治4)年に、札幌中心部を南北に分ける火防線として道路が設けられたのが起源です。大通西1丁目から西12丁目までの長さ約1.5km、面積約7.8haあるこの公園は、YOSAKOIソーラン祭りや雪まつり、ホワイイト・ミネソナなど全国的に有名なイベントが開催されています。園内は色鮮やかな花壇や芝生、ライオンやハルニシなど92種約4700本に及び木々に囲まれた都心のオアシスとして、市民や観光客に親しまれています。

大通公園  
札幌市中央区大通西1～12丁目  
【TEL】011-251-0438  
(大通公園管理事務所)



## 9 大通公園

1886(明治19)年に国内で初めて近代的植物園として開園し、敷地内の博物館などは国の重要文化財に指定されています。館内には、南極観測で活躍したカラフト犬「タロ」の剥製が展示されており、このほかアイヌ民族や開拓使の資料も見ることが出来ます。また、敷地内には高山植物な北3条道の自生種を中心に約4000種類の植物が育成されており、春には草花を、秋には紅葉を楽しむことができます。

北海道大学植物園  
札幌市中央区北3条西8丁目 【TEL】011-221-0066  
夏期 4/29～11/3  
10/1～11/3は16:00まで(入園は終了30分前まで)  
【開園時間】4/29～9/30 9:00～16:30  
【休館日】月曜日(祝日の場合は開園、翌日が振替休園日)  
【入館料】高校生以上420円、小・中学生300円  
※団体料金、回数券もごさいます。  
冬期 11/4～4/28 温室のみ開園  
【開園時間】平日 10:00～15:30  
土曜 10:00～12:30、(入園は終了30分前まで)  
【休館日】日曜、祝日、12/28～1/4  
【TEL】011-231-0838  
【入館料】小学生以上120円



## 5 北海道大学植物園

1956(昭和31)年に完成した高さ約147mある電波塔です。地上約90mにある展望台からは、四季折々の花が咲く大通公園や雄大な石狩平野を望むことができます。また夜が移り変わるテレビ塔も楽しめます。

さっぽろテレビ塔  
札幌市中央区大通西1丁目  
【営業時間】9:00～22:00(最終入場21:50)  
【休業日】4月13日(水)、11月9日(水)、1月1日(日)  
臨時の休業日あり  
【入館料】大人1,000円(高校生以上)、小学生500円、幼児(小学生未満)無料 ※15名以上で団体割引あり  
【TEL】011-241-1131



## 8 さっぽろテレビ塔

時計台の正式名称は、旧札幌農学校演武場です。1878(明治11)年に、クラーク博士の提言により、兵式訓練や入学式などを行う中央講堂として建設されたのが始まりです。時計台たる所以の塔時計が設置されたのは1881(明治14)年で、このころから市民に正しい時刻を知らせ始めました。今でも定期になると、澄んだ景色が街中に響き渡ります。またあまり知られていませんが、敷地内にある庭には、北海道大学ゆかりのオオバコノエソノソノなど札幌周辺の草花が植栽されています。

札幌市時計台  
札幌市中央区北1条西2丁目  
【開館時間】8:45～17:10(入館は17:00まで)  
【休館日】1月1日～1月3日  
【入館料】大人200円  
【TEL】011-231-0838



## 7 札幌市時計台

# さっぽろみどりMAP

## 都心コンテナガーデンver.

街中の  
お花を見ながら  
散歩してみませんか?

さっぽろ市  
02-K04-22-1533  
R4-2-1033

札幌市建設局みどりの推進部

### 都心中心部エリア

### おすすめ交通機関

ポロクル	市電(路面電車)	地下鉄
<b>【期間】</b> 4月9日～11月13日 共同利用のレンタルサイクル。街中にある約50ヵ所のポートからポートへ、自由に貸出返却可能。 <b>料金(1日バス)</b> 観光案内所 1,650円 コンビニエンスストア 1,430円 WEBサイトから 1,430円 ※詳細は… TEL 0570-783-677 HP <a href="https://porocle.jp">https://porocle.jp</a>	窓から眺める景色は格別!街をより身近に感じられそう。 <b>料金(1乗車)</b> 大人200円、子ども100円/土日祝限定1日乗車券(ドンサンパス):370円(大人1人と子ども1人) ※詳細は… HP <a href="https://www.stsp.or.jp/">https://www.stsp.or.jp/</a>	<b>(東西線・南北線・東豊線)</b> 気軽に乗れる地下鉄が便利!! <b>料金(1区間)</b> 大人210円、子ども110円/地下鉄専用1日乗車券:大人830円、子ども420円 <b>土日祝日1日乗車券</b> 大人520円、子ども260円 ※詳細は… HP <a href="https://www.city.sapporo.jp/st/">https://www.city.sapporo.jp/st/</a>

■令和4年7月の情報です。情報が変わる場合がありますので、ご了承ください。

発行:札幌市建設局みどりの推進部  
〒060-0051 札幌市中央区南1条東1丁目  
大通バスセンタービル1号館6階

### おすすめ散策ルート

約3.9km  
約2.5時間コース(休憩含まず)

Start!!

そらのガーデン

赤れんが庁舎

北3条広場のイチョウ並木をゆっくり散歩しながら…

色んなデザインの公園花壇がいっぱい!

市役所本庁舎前や創世スクエア前に寄り道するもGOOD!

大通公園

Goal!

さっぽろテレビ塔

### インドアグリーン紹介

## 壁面緑化パネル

札幌市では、室内緑化の取組のひとつとして、壁面緑化パネルを設置しています。積雪寒冷地である札幌では、冬期間は屋外のみどりが少なくなってしまうため、こうした室内緑化により、冬でもみどりを身近に感じることができます。

通年で設置している施設

- 北区民センター
- 白石区役所
- 大通バスセンタービル1号館
- ・みどりの推進部事務室内

▼写真などはこちらからご覧ください!  
札幌 壁面緑化パネル 検索

### Garden Festa Hokkaido 2022

## ガーデンフェスタ北海道 2022

今年も恵庭市で第39回全国都市緑化北海道フェア(愛称:ガーデンフェスタ北海道2022)が開催されました。本市都心においては大通公園をスポット会場に登録して、同フェアを盛り上げるために連携いたしました。秋までフラワーコンテナ等を展示しておりますので、お楽しみください。

また、恵庭市の花の拠点「はなふる」では会期終了後も道内で活躍中のガーデナーによる魅力的な7つのガーデンをご覧いただけます。